

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度		2024年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		国際教養学科				
科目名称		医療事務				授業形態		講義				
科目コード		531100	単位数		4単位	配当学年		1	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング
担当教員名		上水流 彩子									ICT活 用	
授業概要		<p>医療界のニーズの高度化により医療事務業務の役割は高まっており、このような業務を行うための資格として医療事務資格があります。本授業は医療事務資格の中で最も権威が高いメディカルクラーク資格取得のための準備講義です。</p> <p>本授業では厚生労働省認定教材を使用し医療事務の現場で必要となる専門知識から、接遇マナーまでの実践的カリキュラムを学習します。授業では、講義形式で説明を行います。各項目終了ごとに練習問題を実施し、到達目標に達成するまで指導するとともに、学生からの質問を促し、理解度を確認しながら授業を進めていきます。</p>										
関連する科目		コンピュータ医療事務										
授業の進め方と方法		<p>授業では、講義形式で説明を行います。各項目終了ごとに練習問題を実施し、個々の理解度を把握するとともに、到達目標に達成するまで指導します。</p> <p>また学生からの質問を促し、理解度を確認しながら授業を進めていきます。</p> <p>後期はメディカルクラーク資格取得のための徹底した試験対策を行います。</p>										
授業計画【第1回】		<p>オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業内容と一年間の流れを説明する ・ 資格試験の内容と取得可能な資格の説明 ・ 自己紹介 										
授業計画【第2回】		<p>医療保険制度 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関と医事業務 ・ 国民皆保険制度、保険者と被保険者 ・ 医療保険の分類 										
授業計画【第3回】		<p>医療保険制度 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料と保険給付 ・ 給付率と負担率 										
授業計画【第4回】		<p>医療保険制度 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保険と国民健康保険の種類 										
授業計画【第5回】		<p>医療保険制度 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被保険者証と高齢受給者証の見方と窓口確認 ・ カルテの上書き確認 										
授業計画【第6回】		<p>医療保険制度 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者医療制度 										
授業計画【第7回】		<p>医療保険制度 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療報酬請求 										
授業計画【第8回】		<p>医療保険制度 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公費負担医療制度 1 										
授業計画【第9回】		<p>医療保険制度 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公費負担医療制度 2 										
授業計画【第10回】		<p>医療保険制度 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険制度 ・ 健康保険法、療養担当規則 ・ その他の公費負担医療制度、医療費助成制度等、労災と自賠責 										

授業計画 【第11回】	医療現場における接遇 1 ・患者接遇の基本：窓口対応・電話対応・言葉遣いの基本、クレーム対応 ・応対用語と医療機関での主な用語 ・守秘義務、個人情報の保護に関する法律と個人情報の適切な取り扱い
授業計画 【第12回】	医療現場における接遇 2 ・守秘義務、個人情報の保護に関する法律と個人情報の適切な取り扱い ・職場のコミュニケーション ・試験対策（患者接遇）
授業計画 【第13回】	基本診療料：初診料 ・基本診療料の考え方 ・加算（乳幼児加算・診療時間以外の加算） ・初診料の点数 ・練習問題
授業計画 【第14回】	基本診療料：再診料 ・再診料の点数 ・外来診療料の点数 ・練習問題
授業計画 【第15回】	特掲診療料：投薬 1 ・投薬料の構成 ・薬剤料 ・練習問題
授業計画 【第16回】	特掲診療料：投薬 2 ・調剤料と処方料 ・調剤技術基本料 ・練習問題
授業計画 【第17回】	特掲診療料：投薬 3 ・処方箋料 ・練習問題
授業計画 【第18回】	特掲診療料：注射 1 ・注射料の構成 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・注射実施料（皮内、皮下及び筋肉内注射、静脈内注射） ・練習問題
授業計画 【第19回】	特掲診療料：注射 2 ・注射実施料（点滴注射、その他の注射） ・練習問題
授業計画 【第20回】	特掲診療料：処置 1 ・処置料の構成 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・処置点数（一般処置） ・練習問題
授業計画 【第21回】	特掲診療料：処置 2 ・処置点数（救急処置、皮膚科処置、泌尿器科処置、産婦人科処置、眼科処置） ・練習問題
授業計画 【第22回】	特掲診療料：処置 3 ・処置点数（耳鼻咽喉科処置、整形外科的処置、栄養処置、ギプス） ・処置の留意事項 ・練習問題
授業計画 【第23回】	特掲診療料：手術 1 ・手術料の構成 ・手術点数 ・手術医療機器等加算 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・練習問題
授業計画 【第24回】	特掲診療料：手術 2、輸血 ・手術の留意事項 ・輸血料の構成 ・輸血点数 ・練習問題
授業計画 【第25回】	特掲診療料：麻酔 ・麻酔料の構成 ・麻酔点数 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・麻酔の留意事項 ・練習問題

授業計画 【第26回】	特掲診療料：神経ブロック ・神経ブロック料の構成 ・神経ブロック点数 ・練習問題
授業計画 【第27回】	特掲診療料：検査1 ・検査料の構成 ・採取料 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・検体検査料1（判断料の区分） ・練習問題
授業計画 【第28回】	特掲診療料：検査2 ・検体検査料2（尿・糞便等検査、血液学的検査） ・練習問題
授業計画 【第29回】	特掲診療料：検査3 ・検体検査料3（生化学的検査（Ⅰ）、生化学的検査（Ⅱ）、免疫学的検査） ・練習問題
授業計画 【第30回】	特掲診療料：検査4 ・検体検査料4（微生物学的検査） ・生体検査料1（呼吸循環機能検査等） ・練習問題
授業計画 【第31回】	特掲診療料：検査5 ・生体検査料2（超音波検査等、監視装置による諸検査、脳波検査等、神経・筋検査、耳鼻咽喉科学的検査、眼科学的検査） ・練習問題
授業計画 【第32回】	特掲診療料：検査6・病理診断 ・生体検査料3（負荷試験等、内視鏡検査） ・練習問題
授業計画 【第33回】	特掲診療料：病理診断 ・病理診断の構成 ・病理診断点数 ・病理診断・判断料 ・練習問題
授業計画 【第34回】	特掲診療料：画像診断1 ・エックス線診断料の構成 ・診断 ・撮影 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・練習問題
授業計画 【第35回】	特掲診療料：画像診断2 ・造影剤注入手技料 ・診断料と撮影料の算定方法 ・コンピューター断層撮影診断料の構成 ・撮影料の算定方法 ・練習問題
授業計画 【第36回】	特掲診療料：医学管理等1 ・特定疾患療養管理料 ・特定疾患治療管理料 ・練習問題
授業計画 【第37回】	特掲診療料：医学管理等2、在宅医療1 ・その他の医学管理料 ・在宅医療の構成 ・在宅患者診療・指導料 ・練習問題
授業計画 【第38回】	特掲診療料：在宅医療2、リハビリテーション ・在宅療養指導管理料 ・在宅療養指導管理材料加算 ・薬剤料 ・特定保険医療材料料 ・リハビリテーション料の構成 ・リハビリテーション点数 ・練習問題
授業計画 【第39回】	特掲診療料：精神科専門療法、放射線治療 ・精神科専門療法料の構成 ・精神科専門療法点数 ・薬剤料 ・放射線治療の構成 ・放射線治療点数 ・練習問題

授業計画 【第40回】	基本診療料：入院料等 ・入院料の構成 ・入院基本料 ・入院基本料等加算 ・入院時食事療養費 ・練習問題
授業計画 【第41回】	診療報酬明細書 1 ・明細書の作成（外来・入院） ・明細書の上書き ・明細書の点検・明細書の記載要領（外来：カルテ1）
授業計画 【第42回】	診療報酬明細書 2 ・明細書の点検・明細書の記載要領（外来：カルテ2、3）
授業計画 【第43回】	診療報酬明細書 3 ・明細書の点検・明細書の記載要領（外来：カルテ4、5）
授業計画 【第44回】	診療報酬明細書 4 ・明細書の点検・明細書の記載要領（外来：カルテ6、10）
授業計画 【第45回】	診療報酬明細書 5 ・明細書の点検・明細書の記載要領（入院：カルテ7、8）
授業計画 【第46回】	診療報酬明細書 6 ・明細書の点検・明細書の記載要領（入院：カルテ9）
授業計画 【第47回】	試験対策 1：学科・実技
授業計画 【第48回】	試験対策 2：学科・実技
授業計画 【第49回】	試験対策 3：学科・実技
授業計画 【第50回】	試験対策 4：学科・実技 ・試験科目毎のポイント解説 ・間違いやすい箇所の解説 等
授業計画 【第51回】	試験対策 5：学科・実技
授業計画 【第52回】	試験対策 6：学科・実技
授業計画 【第53回】	試験対策 7：学科・実技
授業計画 【第54回】	試験対策 8：学科・実技
授業計画 【第55回】	試験対策 9：学科・実技

授業計画【第56回】	試験対策10：学科・実技
授業計画【第57回】	試験対策11：学科・実技
授業計画【第58回】	試験対策12：学科・実技
授業計画【第59回】	試験対策13：学科・実技
授業計画【第60回】	試験対策14：学科・実技
授業の到達目標	医療費の点数表の解釈という知識を身につける。 カルテをもとにして診療報酬明細書（レセプト）を点検できるようになる。 『医療事務技能審査試験』に合格する。
学修成果との関連	1. 自ら考える能力を有する。
授業時間外学習【予習】	初めての学習内容となりますので、予習よりも復習に重点をおきます。
授業時間外学習【復習】	問題集を利用し各項目の理解度定着を図るためには、繰り返しの学習が必要です。通年科目でもありますので、毎日30分以上の復習時間が必要と考えます。 1年次の終盤時期に『医療事務技能審査試験』を受験しますので、コンスタントに自主学習が必要です。
課題に対するフィードバック	償用点数早見表の余白に解説、コメントを記入し講義内容の定着を図る。学生の理解不足箇所が確認できた場合は講義中に同一又は類似の内容を繰り返し行う。
評価方法・基準	認定試験・定期試験 80% 課題 10% 授業態度 10%
テキスト	厚生労働省認定教材 医療事務講座テキスト
参考書	特になし
備考	企業において実務経験を有する講師が本授業を担当します。